

2025年12月2日

大学広報メディアアワード 2025 にて
『大阪大学 Dialogue』がデジタルコンテンツ部門「**金賞**」を受賞!

『大阪大学ホームページ』も同部門「銅賞」に、『DOEFF』は広報誌部門「銅賞」に輝く

 大阪大学
Dialogue

社会課題と向き合い、社会と対話する web メディア



❖ 概要

日経 BP コンサルティング主催「大学広報メディアアワード 2025」において、大阪大学が運営する公式 Web メディア『大阪大学 Dialogue』（<https://dialogue.osaka-u.ac.jp/>）が、デジタルコンテンツ部門で最高位の「**金賞**」を受賞しました。

また、『大阪大学ホームページ』も同部門で「銅賞」を受賞し、広報誌部門では大学院医学系研究科が発行する『DOEFF』が「銅賞」を受賞しました。

本賞は、大学が発信する広報・ブランディング活動において、高い戦略性・独自性・社会的意義が認められた媒体に授与されるものです。今年が初めての開催となる本アワードに寄せられた全国 84 大学の全 189 作品の中で、本学の広報媒体はそれぞれ高い評価を受けました。

❖ 『大阪大学 Dialogue』金賞受賞の背景：社会と対話し、未来への期待をつくる Web メディアとして

『大阪大学 Dialogue』は 2024 年 1 月に公開され、「社会課題と向き合い、社会と対話する」をコンセプトに、ビジネス・教育・国際・科学技術・環境など多様なテーマを扱う新しい Web メディアです。掲載コンテンツは、専門家の知見と社会のキーパーソンを組み合わせ、「いま必要な問い」と「未来への期待」を提示することを重視しており、大学外の多様なステークホルダーに向けて、共創のきっかけを創出することを目指しています。

今回の受賞においては、

- ・社会課題を起点としたテーマ設定
- ・読みやすく普遍性のあるデザイン
- ・大学の枠を超えた社会接点の創出

などが高く評価されました。

❖ 『大阪大学 Dialogue』の価値

本メディアでは、教育、共創、科学技術、国際、環境、文化、ビジネスなど 9 つのカテゴリー を通じ、社会の動き・人々の挑戦・未来の可能性を描いています。大阪大学として、多様で複雑な社会の課題解決に向けて、大学と社会の距離を縮める“対話”の場となることを目指しており、今回の受賞はその方向性が大きく後押しされるものとなりました。

❖ 『大阪大学 Dialogue』今後の展望

今回の金賞受賞を励みに、大阪大学は引き続き、広報・ブランド戦略の高度化を進め、社会の皆様との共創をさらに加速してまいります。『大阪大学 Dialogue』は、未来社会の創造に向けて、社会との対話を絶えず続けてまいります。

つきましては、**大阪大学 Dialogue** をご覧いただき、**社会課題へのチャレンジ**をご取材いただくきっかけとなれば幸いです。大阪大学と大阪大学 Dialogue をどうぞよろしくお願いいたします。

❖ 参考 URL

大学広報メディアアワード 2025

公式サイト <https://consult.nikkeibp.co.jp/bdca/award2025/>

受賞作品発表 <https://consult.nikkeibp.co.jp/bdca/award2025/winners/>

大阪大学 Dialogue <https://dialogue.osaka-u.ac.jp/>

大阪大学ホームページ <https://www.osaka-u.ac.jp/ja>

DOEFF https://www.med.osaka-u.ac.jp/introduction/pamphlet/doeff_list